

(様式第 16 号)

令和 5 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	仙台市	
事業名	家庭用除湿器等からのフロン回収体制構築に向けた実証事業	
<b>&lt;事業目的&gt;</b>		
家庭用の除湿器の一部やウォーターサーバー、製氷機等には、冷媒として二酸化炭素に比べて 100~10,000 倍以上の温室効果があるフロン類が使用されているが、フロン排出抑制法や家電リサイクル法の規制の対象外であるため、廃棄時に機器所有者や製造事業者等にフロン回収が義務付けられていない。このため処理ルートや処理手順が確立されておらず、本市の粗大ごみ処理施設においてもフロン含有の有無を確認することなく破碎処理を行っていた。以上を踏まえ、ゼロカーボンシティを掲げる本市として、率先してフロン含有除湿器等の適正な処理体制を構築することを目的とし、実証事業を行う。	二酸化炭素削減効果	1,144t-CO <sub>2</sub>
		その他の効果
<b>&lt;事業内容&gt;</b>		
本市の粗大ごみ処理施設 (今泉工場、葛岡工場) にフロン回収機を設置し、効率的かつ安全にフロンを回収する作業手順の確立や、作業員の技術習熟を図るための実証事業を行う。また、県内他市町村を対象とした研修会を開催し、本市の取り組みについて周知するとともに、フロン類の適正処理の普及を図る。		
当年度の事業費 : 10,000 千円		
事業実施予定期間 : 令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 2 月 28 日		
年間処理台数 (見込み) : 約 4,000 台		



家庭用除湿器